

事業所名

多機能型重症児デイサービスCuole城南

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2026年

3月

1日

法人（事業所）理念		Cuoleに「来るとが楽しみ」と思っただけのようサービスを提供 ～そう思ってもらえるサービスの追求・そう思ってもらえる接遇の徹底・そう思ってもらえる姿勢、提案～								
支援方針		子どもたち一人一人がキラキラと輝けるように療育のサポートを致します。豊かな心を育む場所でありたいと願っています。								
営業時間		月～金	8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容										
本人 支援	健康・生活	来所時、利用中の健康状態や体調管理を行います。全身状態を常時把握し、体調変化に迅速に対応できるよう見守り観察を行います。日々健康に過ごせるよう、ご自宅での状況を情報共有しながら、生活リズムや生活習慣を整えられるよう支援致します。医療的ケアにおいては安全に実施できるよう努めます。（看護師在籍）								
	運動・感覚	身体機能の維持、向上、運動発達支援を目的とし、体調に合わせてながら介入致します。筋緊張状態の調整、拘縮予防やリラクゼーション目的のポジショニングやストレッチ、各姿勢保持練習や動作練習を行います。個々の保有する感覚を統合しながら動作へ繋げられるよう、評価・介入を行なっていきます。（理学療法士在籍、作業療法士・言語聴覚士介入可能）								
	認知・行動	個々の発達段階に応じた活動を行い、認知行動の育ちを促します。遊び・作業・活動を通して、外部環境や人や物の認知を深め、行動の習得に繋がるような機会を設けます。各専門職の支援介入の下で、個々に応じた療育活動を行い、多くの経験を通して認知の発達、行動の習得を促します。								
	言語 コミュニケーション	個々のコミュニケーション手段を大切に、その能力の更なる活用、能力向上を促します。本人の持つ発信力、意思表示（表情、発声、サイン、仕草）を細やかにキャッチし、繰り返したりとりする中で、多くの者とのコミュニケーションが可能となるよう促します。								
	人間関係 社会性	小集団活動を通して他児との交流、同年代での関わりに加え異年齢での関わり、施設内外での活動経験を通し、関係性構築の基盤を作る機会を設けていきます。人と関わる中で、自己の理解を深め仲間づくりや集団での行動の調整が可能となるよう適切な介入を行なっていきます。								
家族支援		本人、保護者様の状況把握を行い、日々の利用送迎時や必要に応じて保護者様面談を行い、サポート体制をとっております。				移行支援		就園先、就学先の選択・決定のために同行や情報提供を行います。また、転校・学部移行、生活介護への移行時には能力判断やご家族背景等も考慮したサービスの検討を行なっていきます。		
地域支援・地域連携		関係機関（相談支援事業所、学校、保育園、他事業所、福祉課）との情報共有や支援会議を行い、連携を図ります。				職員の質の向上		週1回のミーティング、月1回の事業所内研修、年2回の社内研修（年間目標発表等）、月1回の個人面談を実施。その他、虐待防止委員会や感染対策委員会も実施。		
主な行事等		避難訓練、誕生会、泥んこ遊び（ココロネ保育園合同）、運動会、夏祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭りなど								